



# 通信

みんなをつなぐ情報誌

2024年 10月号 No. 348

## 編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

### CONTENTS

- ☆今、流行している感染症
- ☆出生率低下/水ぼうそう/子どもの便秘
- ☆野外で遊ぼう(コスモス園と花立山温泉)
- ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ: <http://www.imuta.com>

## (10月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
		1 ★	2 ★	3 ★	4 BCG	5
6 休	7	8 ★	9 ★	10 ★	11 -	12
13 休	14 休	15 ★	16 ★	17 -	18 BCG	19
20 休	21	22 -	23 ★	24 ★	25 BCG	26
27 休	28	29 ★	30 ★	31 ★		

★印(予防接種・乳幼児健診)

当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

### 【医療情報取得加算】

これまでの保険証利用・・・[初診]3点 [再診]2点  
 マイナ保険証利用・・・[初診・再診]1点  
 ※再診は3か月に1回



HALLOWEEN



## 今月のお知らせ



- ◆17日(木)、22日(火)は健診出務のため、午後の診察は15時半頃(院長戻り次第)からの開始となります。ご了承ください。
- ◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜午前中(10月は5日・19日)に行います。平日が都合の悪い方はこちらのご予約をおねがいします。
- ◆駐車場は医院横(4台)、医院東側30mに大型駐車場があります。混雑時はこちらもご利用ください。

## 今、流行している感染症

9月中も猛暑日が続いたせいか、暑い時期が好きなウイルスによる流行が続いているようです。

### 手足口病

夏カゼの代表格。口の中や手足に水疱を伴う発疹が出ます。2歳以下が半数を占めますが、小学生の間でも流行することがあります。原因ウイルスはコクサッキーウイルス群で、まれに重篤な合併症を伴うことがあるので注意が必要です。

### ヘルパンギーナ

エンテロウイルスというウイルスによって引き起こされる咽頭炎です。接触感染や飛沫感染で広がるため、保育園・幼稚園・学校などで流行します。小さいお子さんは口の中に潰瘍ができるので食事ができず、脱水症を起こすことがあるので注意しましょう。

## 予防接種・健診

インフルエンザワクチン開始

予約…10月1日(火)～  
 接種…10月5日(土)～  
 料金…1回400円

6か月～ 2回  
 13歳～ 1回

母子手帳をお持ちください。

### ※事前予約制

※東振協や助成利用の方は予約時にお知らせください。

鼻に噴霧するタイプのフルミスト点鼻液ご希望の方は、一度お問い合わせください。ワクチンのそれぞれのメリット・デメリットやご家庭の都合に合わせて、接種をご検討ください。



### アデノウイルス感染症

プール熱とも言われる咽頭結膜熱で、ヘルパンギーナ・手足口病と並ぶ、夏の三大感染症です。38℃以上の高熱と喉の痛み(扁桃腺の腫れ)、結膜炎などがあります。人によっては症状がひとつだけのこともあるようです。その他、頭痛、腹痛、下痢、リンパの腫れ、食欲不振などの症状を伴うことも少なくありません。

### 溶連菌感染症

溶血性レンサ球菌(溶連菌)という細菌による感染症。症状は感染した溶連菌の種類や感染部位などで異なります。



## INFORMATION

## いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵

(小児科専門医認定医)

診療時間:月曜～土曜

8:30～12:30、14:00～18:00

土曜 ～17:30

受付は終了30分前まで

※予防接種のある日は

午後3時頃からの診療です。

休診日:日曜・祝祭日



—事前にご予約ください—

☆**予防接種**  
 毎週、火・水・木・金  
 (14:00～15:00に実施)

☆**乳幼児健診(個別)**  
 毎週、火・水・木  
 土曜も月2回程行っています

他の日時もご相談ください。

よく見られるのは急性咽頭炎、猩紅熱、とびひ、蜂窩織炎などしょうこうねつ、とびひ、ほうかしきえんの疾患です。A群・B群・C群・G群で症状が異なり、抗生剤の処方が必要です。

### RSウイルス感染症

RSウイルスが原因する呼吸器の病気です。2歳までに大半のこどもが感染し、多くの場合は上気道炎で済むようです。まれに肺に向かって感染が広がり、細気管支炎や肺炎を発症することがあるので、基礎疾患がある人や乳児期早期の人は注意しましょう。

暑さが続き体力が落ちると、感染リスクが増大します。しっかり栄養を摂って、感染予防を心がけましょう。

